

VOL. 12は、以下の内容でお届けします。

- 田植えの準備 参議院議員 進藤金日子(かねひこ)
- 平成28年度農林水産関係決算等について決算委員会で質問
- 獣医師等に関する件について農林水産委員会で質問
- 自民党・米作りプロジェクト
- 活動状況 (2018. 4. 1～4. 30)

---

■ 田植えの準備

参議院議員 進藤金日子(かねひこ)

桜前線も例年より早く北上し、あつという間に花びらも散り若葉が芽吹いています。

早いところでは既に田植えも済んだところがありますが、ほとんどの地域では代掻き・苗作り等の準備に余念がない状況だと思います。

今年の田植えは、例年と異なり秋の米価が気になることかと思えます。今年から新たな米政策がスタートしますが、米の直接支払い交付金が廃止され、行政による生産数量目標の配分を行わず、都道府県の農業再生協議会と市町村等の地域協議会が中心となり需給見通し等を踏まえつつ、生産者や集荷業者・団体が連携して生産調整に取り組むこととなります。

米価の安定的な確保に向け、地域での調整が重要となりますが、私も引き続き食料安全保障政策の重点的な推進を訴える中で、農家の所得向上に向け、コスト縮減等を含め皆さんとともに努力して参ります。

=====

■ 平成28年度農林水産関係決算等について決算委員会で質問

4月16日(月)の参議院決算委員会において、平成28年度農林水産関係決算等について、会計検査院からの処置要求を中心に農林水産大臣等に対し質問を行いました。

私からは、処置要求に対する改善策と併せ、6次産業化、輸出促進、鳥獣害防止対策のそれぞれの今後の展開方向、昨年九州北部豪雨の流木や4月11日に発生した大分県中津市の山地災害等を踏まえた治山事業の推進、悪質・巧妙化する密漁防止対策、水産物のHACCP対応等について政府の見解を質しました。

会計検査院から指摘を受ける事業が見受けられますが、それら指摘を真摯に受け止め、また他山の石として、今後とも大切な予算を効率的・効果的に執行していくように皆で努力して参りましょう。

※ 質疑の様子は、「参議院インターネット審議中継」をご覧ください。

<http://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

※ 会議録は、以下からご覧ください。

<http://online.sangiin.go.jp/kaigirok/daily/kaigiselect.html>

=====

■ 獣医師等に関する件について農林水産委員会で質問

4月17日(火)の参議院農林水産委員会において、獣医師等に関する件について、農林水産大臣、内閣府副大臣等に対し質問を行いました。

いわゆる加計学園問題に関し、農水省が保有していた愛媛県作成文書に対する見解、大学設置と農水省の関わり、安全な国内畜産物の安定供給に不可欠な獣医療提供のための産業動物獣医師の確保策等について政府の見解を質しました。政府には、大学設置手続きに関する説明責任をしっかりと果たしていただきたいと思えます。

今後とも、国内畜産物の安定供給のため、産業動物医の確保はもちろんのこと畜産振興に向け、精一杯取り組んで参ります。

※ 質疑の様子は、「参議院インターネット審議中継」をご覧ください。

<http://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

※ 会議録は、以下からご覧ください。(4月17日分は後日、掲載されます。)

<http://online.sangiin.go.jp/kaigirok/daily/kaigiselect.html>

=====

■ 自民党米作りプロジェクト

4月18日(水)に本年度の自民党米作りプロジェクトの初会合が開催されました。

本プロジェクトは、自民党の国会議員が自ら田植えなどの米作りを行い、その体験を通じて食に対する感謝や農業の大切さを体感し、地に足のついた農政の展開につなげていくため、二階幹事長の発案で昨年からはまりました。

二階幹事長をプロジェクトマネージャーに、森山元農林水産大臣をリーダーにお迎えし、今年も党として米づくりを行って行きます。私もサブマネージャーを拝命しましたので、豊作の秋に向け一生懸命米作りに頑張ってお参ります。

=====